

■第 1 回病院清掃マネジメントセミナー企画案

1. 日時 平成 30 年 5 月 24 日(木) 9:00～17:00
2. 会場 ビルメンテナンス会館 4F 会議室
3. 定員 50 名
4. 対象 病院清掃受託責任者、業務責任者、病院施設を受託するビルメンテナンス企業の経営者、経営幹部、マネージャー層
(より信頼性の高い病院清掃を目指してマネジメントの在りかたを共に考える)
5. 受講料 【初回特別価格】会員 12,000 円／一般 15,000 円 (テキスト代・税込み)
6. 講師 松本卓三氏、古橋秀夫氏、岸正氏、井上雄二氏、
7. 資料 各講師のレジメ・グループ討議用資料
8. カリキュラム (案)

時間	講義	内容	講師
8:30～	講師集合	準備	
8:30～ 9:00(30分)	受付		
9:00～10:10(70分)	「マネジメントとは」 ～病院清掃に於けるマネジメントの在り方～	マネジメントを理解する マネージャーとしての「人の使い方、仕事の進め方」 講義	松本
10:10～10:20(10分)	休憩		
10:20～11:50(90分)	「病院清掃の現状と問題点の対応策」	【P】病院清掃問題点(グループ討議テーマ)提起	古橋
11:50～12:50(60分)	昼食休憩		
12:50～14:10(80分)	「病院清掃業務の効率向上対応策」	【D】業務効率の対応策	井上
14:10～14:25(15分)	休憩	座席変更 (スクール→グループ)	
14:25～17:00(125分)	「より信頼性のある病院清掃を目指して」	【C/A】病院からの信頼を得るために現状の問題点の対策についてパネラーの提言を参考に、グループにて討議して全員で受講者全員参加型の討論にて対応策、改善策を提言する	松本 岸 古橋 井上
14:25～15:35(70分)	1部パネルディスカッション		
15:35～17:00(85分)	2部グループ討議		受講者 全員
17:00	閉会・解散		

パネルディスカッション、グループ討議の要領

1、パネルディスカッション： テーマ「信頼できる病院清掃を目指して」 60分間

- 1) パネラー：古橋氏、井上氏、岸氏
- 2) ファシリテーター：松本氏
- 3) パネラー提言時間：10分間 テーマは各パネラー担当による
- 4) パネルディスカッション 40分間

テーマ

- ①清掃品質向上の具体的対策（インスペクター機能、品質測定機器活用など）
 - ②清掃スタッフの作業効率向上策（教育、資機材、多能化、IT、ロボット導入）
 - ③医療関係者とのコミュニケーション向上対策
 - ④情報提供力、提案力の向上策
 - ⑤病院側のリクエスト対応とクレーム対応策
 - ⑥契約価格改善対応策
- 5) ファシリテーターがパネラーの提言をベースにして、より具体的なソリューションを見出すために、パネラーに問いかけて、考え方を引き出して受講生のヒントとなり、かつグループ討論に結びつくような議論展開を図る。

2、グループ討議 85分間

- 1) グループ分け： 10名 1グループで、5グループ編成とする
- 2) グループメンバー選定：
申込み受講生リストより、複数参加企業分割、地域分散を配慮して事務局にてグループ別リスト、テーブル配置を当日掲示する
- 3) グループ討議進行ルール
 - ①各グループメンバーは、上記4)のテーマから2テーマを選択するために協議を5分間で行い。テーマを決めて、ファシリテーターに連絡する
 - ②各グループメンバーは、カード（ポストイット）10枚持ち、1枚に一つの「提案」「改善策」「解決策」「アイデア」などを、10分間で書き込む
 - ③10分後、メンバーはカードをテーブルに出して、内容の同じもの、類似しているものを整理して、多いものから優先順で整理し、グループとしての提案・提言としてまとめる。（その段階まで60分間 16:30予定）
 - ④各グループは、提言・提案を発表する（発表時間 1グループ 3分間）
 - ⑤最後にファシリテーターからの発表に対するコメント、解説を行う。
 - ⑦後日受講生には、5グループの発表結果を整理してから送付する。